

## 2月議会

2月市議会で日本共産党は、田辺昭夫議員が代表質問を、大本芳子、田儀公夫、末田正彦各議員が一般質問を行いました。以下、その一部を紹介します。

# J X日鉱日石海底トンネルで5人犠牲

**安全よりコストが優先！ 工事額を27億円から17億5000万円に削減**



J X社水島製油所へ事故原因の現地調査(3月6日)

倉敷市水島の海底トンネル事故は、5人が亡くなる大惨事になりました。J X日鉱日石エネルギー水島製油所から鹿島建設が請け負った額は17.5億円でした。10年前に掘った第一トンネル（北へ30メートル）の工事額は27億円で、大幅な減額です。地質調査も第一トンネルのデータを活用し、今回は行っていません。党市議団は、「安全よりコスト削減を優先した結果の事故だ」と指摘し、国、県、市やJ X社に原因究明と再発防止の申し入れをしました。

また、「水島コンビナート総合特区計画」の見直しを強く求めました。この計画は、コンビナート全体を一つの企業体と見なし、安全規制をはずして、コスト削減で「国際競争力強化」を図ろうとするものです。働く人や市民の安全・命を軽視する、特区計画の見直しが必要です。

## 医療費を中学まで無料に

倉敷市では、子どもの医療費無料化が2011年4月から、入院、通院とも小学校卒業までとなり、喜ばれています。田辺昭夫議員は、「入院通院とも、中学校まで無料化を」求めましたが、伊東市長は「国の動向をみて」と消極的です。すでに県内市町村の大多数が「中学校卒業まで無料」としています。

## 市立学校園安全(防災)計画 3月中に完了

津波や台風を想定した学校安全（防災）計画の策定について、吉田雄平教育長が「市内の全148校園のうち116校園が見直し済みで、残り32校園も3月中に完了する」と答弁しました。大本芳子議員の昨年9月議会での質問に、「計画の策定を3月中に行う」としていました。

## デマンド(乗り合い) タクシー制度の導入を

お年寄りなど、交通弱者の足をどう守るかは切実な課題です。総社市では、市区域を5つのエリアに区分し、市全体をカバーするジャンボタクシー利用のデマンドタクシー制度を導入しています。料金は、300円、家まで来てくれ好評です。田儀公夫議員は「倉敷市でもこうした制度の導入を」と求めました。「検討したい」との答弁でした。

## 一般不妊治療にも公費助成を

「結婚したからには子どもがほしい。毎日のホルモン剤などで年間100万円、特定不妊治療では150万円が必要。経済的負担が大きく病院に行けない夫婦がたくさんいる」と、末田正彦議員は一般不妊治療を行っている市民からの手紙を読み上げ、助成事業の充実と一般不妊治療への助成を求めました。伊東市長は「情報提供、相談業務の充実などできる範囲で支援したい」と答えるにとどまりました。

日本共産党  
倉敷市議会議員



大本芳子

よしこの微笑ブログ  
<http://yosiko.net>



田辺昭夫

あきおの日記  
<http://moon.ap.teacup.com/1021/>



田儀公夫

はるかぜ日記  
<http://tagi.typepad.jp/blog/>



末田正彦

活動日誌  
<http://kct.ne.jp/~jbeans>

### お寄せください

- ・お困りごと、相談事
- ・市政や党へのご意見

日本共産党倉敷市議会議員団  
TEL: 426-3767  
FAX: 422-7250  
ホームページ:  
<http://jcpk.sakura.ne.jp/dan/>  
メールアドレス:  
[kyosanto@kurashiki-shigikai.jp](mailto:kyosanto@kurashiki-shigikai.jp)



# 2月議会の特徴と予算のあらまし

東日本大震災から1年、防災計画の見直しと抜本的強化、自然エネルギーへの転換、命と暮らしを守ることを正面にすることが求められた議会でした。

「社会福祉施設の耐震化率は全国最低」と報道されています。市民の願いに反し、伊東香織市長は、「保育園、幼稚園は1階、2階で低層だから、比較的安全性が高い」などと答弁しました。市内の公立幼稚園・保育園で、震度6～7程度の地震で倒壊・崩壊の危険性が高い園（国基準）は以下のとおりです。

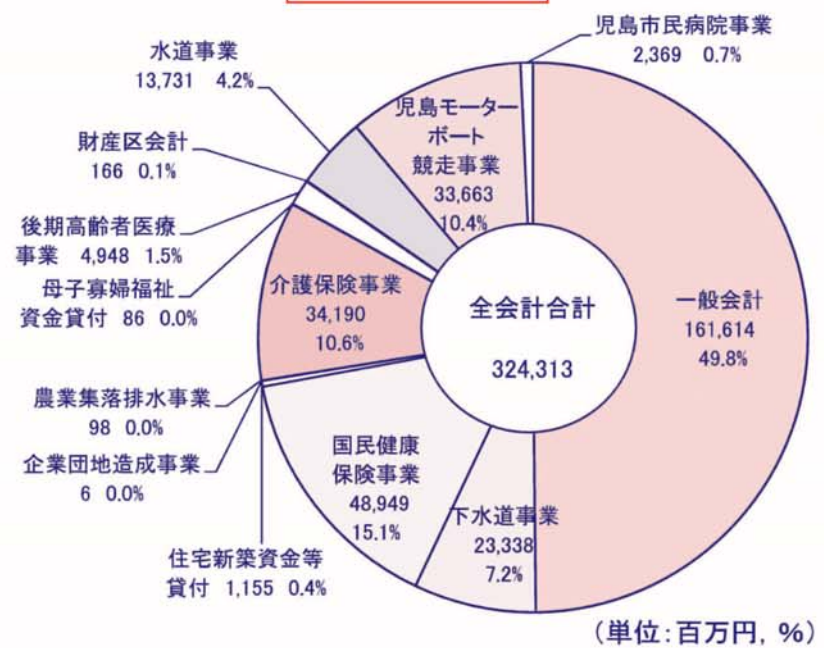
中島幼稚園西園舎、富田幼稚園、葦高幼稚園、琴浦東幼稚園西園舎、万寿東幼稚園、倉敷東幼稚園、連島西浦幼稚園1階部分、琴浦西保育園

## 武道必修9月以降に

中学校の武道必修化で子どもの事故が心配され、延期が求められています。党市議団の質問に、吉田雄平教育長は「1・2年生について9月以降に実施する。実施にあたって生徒の安全管理は重要な課題であると認識している」「女子生徒への指導の在り方については身体的接触や、体力面に配慮した指導に努める」と答弁しました。

水島の海底トンネル事故で、「安全よりも企業の利潤」の問題点が浮き彫りになりましたが、安全のための規制まで緩和する、「水島コンビナート地域活性化総合特区計画」を「本市活性化に大きく寄与する」と評価、コンビナート防災を軽視。暮らしをあたためる中小企業振興基本条例や公契約条例の制定、住宅リフォーム助成制度などの提案をことごとく拒否しました。予算規模は、前年度比63億円余り減の総額1,616億円となっています。

## 予算規模



## 2012年2月議会 議案に対する各会派の態度

議案	日本共産党市議団の態度と理由	他の会派の態度					結果	
		自	青	公	新	清		天
2012年度倉敷市一般会計予算	①扶養控除見直しによる個人市民税約10億円の増税、②同和団体への補助金480万円、③企業利益に奉仕するPF1ごみ処理業務委託料19億9千万円、④大企業優遇の競争力強化促進奨励金2億円(5年間で総額10億円)、⑤まちづくりを遅らせる鉄道高架事業費1,400万円	×	○	○	○	○	○	採択
倉敷市介護保険事業特別会計予算と介護保険条例の改正	介護保険料引き上げを含むもの	×	○	○	○	○	○	採択
倉敷市後期高齢者医療事業特別会計予算	後期高齢者医療保険料引き上げを含むもの	×	○	○	○	○	○	採択
倉敷市児島モーターボート競争事業会計予算	公営ギャンブル拡大に反対する立場から	×	○	○	○	○	○	採択
倉敷市立児島市民病院事業会計予算	「差額ベッド代」徴収は、医療に貧富の差を持ち込むもの	×	○	○	○	○	○	採択
倉敷市職員定数条例の改正	市役所内の非正規労働者比率は39%、官製ワーキングプアを生み出し、住民サービス切り捨てにつながる定数削減は認められない	×	○	○	○	○	○	採択
国民医療と国立病院の充実強化に関する意見書	いつでも・どこでも・だれでも安心して医療を受けられる体制の確立のため、地域医療の充実と国立病院の存続・拡充を求めるもの	○	×	×	×	×	×	不採択
大幅増員と夜勤制限で安全・安心の医療・介護の実現を求める意見書	看護師等の大幅増員・夜勤改善で、安全・安心の医療・介護を実現するため	○	×	×	×	×	×	不採択
速やかな取り調べの可視化(全過程の録画)の実現を推進する意見書	取り調べ状況が検証可能となり、裁判員の正確な判断、冤罪(えんざい)防止、被疑者・被告人の人権保障を図る上で不可欠	○	○	○	○	○	○	採択
「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)」の制定を促す意見書	精神医療改革、精神保健改革と、こころの健康についての総合的、長期的な政策を保障するため	○	○	○	○	○	○	採択
「総合福祉法」(仮称)制定に当たっての意見書	障がい者の生活と権利を守るため、「総合福祉法」の制定を求めるもの	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
介護保険料の負担軽減を求める意見書(委員会提出のもの)	介護保険料のこれ以上の上昇を防ぐため、負担軽減を国、県に求めるもの	○	○	○	○	○	○	採択

注1) 意見書は、市民からの請願、要望に応えたものです。

注2) 自：自由民主クラブ、青：青空市民クラブ、公：公明党倉敷市議団、新：新政クラブ、清：清風会、天：天領政和会